

Index

胚細胞腫

レジメン名	レジメンシート
BEP療法	シート
BEP療法(short hydration)	シート
TIP療法	シート
VIP療法	シート
VeIP療法	シート

対象： 胚細胞腫 進行・再発 2nd Line
レジメン名： **VeIP療法**

	コース目
--	------

患者 I D：	#REF!
患者氏名：	#REF!

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)	年齢(歳)	性別
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!

投与スケジュール：	1 コース 2 1 日間
目標コース：	4 コース

《 注 意 》
[「シスプラチン使用時の尿測・利尿剤指示 フローチャート」\(ここをクリック\)](#)
[上記を参考に尿測・体重測定・利尿剤投与を行うこと](#)

《 使 用 薬 剤 》
ビンブラスチン (VLB)：(エクザール) 10mg/Ⅴ
シスプラチン (CDDP)：シスプラチン注 50mg/100mL/Ⅴ、10mg/20mL/Ⅴ
イホスファミド (IFM)：(イホマイド) 1000mg/Ⅴ

薬 剤 名	標準投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
エクザール	0.11 mg/kg	#REF!		1～2
シスプラチン	20 mg/m ²	#REF!		1～5
イホマイド	1200 mg/m ²	#REF!		1～5

《 タイムスケジュール：開始時刻 》
※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1～2；		1月1日(土)	～	1月2日(日)
		メイン 側管		
0時00分	①	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注		
1時25分		アプレビタントカプセル 125mg 1 × (1) シスプラチン開始 1 時間前頃		
2時00分	②	Day1 【生理食塩液 50mL + グラネキロン 1 A + デキサート 9.9mg】 Day2 【生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg】 15 分で点滴静注		
2時15分	③	生理食塩液 50mL + エクザール 0.0mg 10 分で点滴静注 (全開)		
2時25分	④	生理食塩液 700 mL + シスプラチン 0mg 2 時間で点滴静注	0.00mL	
4時25分	⑤	生理食塩液 250mL + イホマイド 0mg 2 時間で点滴静注		
4時25分	⑤'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド投与時) 15 分で点滴静注 (⑤の側管より)		
6時25分	⑥	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注		
8時25分	⑦	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注		
8時25分	⑦'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド4時間後) 15 分で点滴静注 (⑦の側管より)		
10時25分	⑧	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注		
12時25分	⑨	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド8時間後) 15 分で点滴静注		
Day3～5；		1月3日(月)	～	1月5日(水)
		メイン 側管		
起床後		内服 アプレビタントカプセル 80mg 1 × (2) 起床後		
0時00分	①	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注		
2時00分	②	生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg 15 分で点滴静注		
2時15分	③	生理食塩液 700 mL + シスプラチン 0mg 2 時間で点滴静注	0.00mL	
4時15分	④	生理食塩液 250mL + イホマイド 0mg 2 時間で点滴静注		
4時15分	④'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド投与時) 15 分で点滴静注 (④の側管より)		
6時15分	⑤	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注		
8時15分	⑥	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注		
8時15分	⑥'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド4時間後) 15 分で点滴静注 (⑥の側管より)		
10時15分	⑦	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注		
12時15分	⑧	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド8時間後) 15 分で点滴静注		

対象： 胚細胞腫 進行・再発 3rd Line
レジメン名： **TIP療法**

	コース目
--	------

患者 I D：	#REF!
患者氏名：	#REF!

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)	年齢(歳)	性別	アルコールアレルギー
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	

※必ず無しを確認

投与スケジュール：	1 コース 2 1 日間
目標コース：	4 コース

《 注 意 》

[「シスプラチン使用時の尿測・利尿剤指示 フローチャート」\(ここをクリック\)](#)
[上記を参考に尿測・体重測定・利尿剤投与を行うこと](#)

《 使 用 薬 剤 》

パクリタキセル (PTX)：(パクリタキセル) 30mg/5mL/V、100mg/16.7mL/V
シスプラチン (CDDP)：シスプラチン注 50mg/100mL/V、10mg/20mL/V
イホスファミド (IFM)：(イホマイド) 1000mg/V

《 投 与 量 》

薬 剤 名	標準投与量		計算値	投与量(mg)	投与日
パクリタキセル	210	mg/m ²	#REF!		1
シスプラチン	20	mg/m ²	#REF!		2～6
イホマイド	1200	mg/m ²	#REF!		2～6

《 タイムスケジュール：開始時刻 》

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1；		1月1日(土)
	メイン	側管
0時00分	内服	レスタミンコーワ (10mg) 5 T 点滴直前に内服
0時00分	①	生理食塩液 50mL + ファモチジン 1A + デキサート 16.5mg 15 分で点滴静注
0時15分	②	生理食塩液 100mL + グラニセトロン 1A 30 分で点滴静注
0時45分	③	生理食塩液 500mL + パクリタキセル 0mg 0.00mL 3 時間で点滴静注 0.2μm or 0.22μmのフィルター体型輸液セットを使用する アレルギー症状など無い事を確認後パクリタキセル投与終了時間を調製担当に連絡。
3時45分	④	生理食塩液 50mL フラッシュ

Day2 ; 1月2日(日)

	メイン	側管
0時00分	①	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注
1時15分	内服	アブレピタントカプセル 125mg 1 × (1) シスプラチン開始 1 時間前頃
2時00分	②	生理食塩液 50mL + パロノセトロン 1V + デキサート 9.9mg 15 分で点滴静注
2時15分	③	生理食塩液 700 mL + シスプラチン 0mg 0.00mL 2 時間で点滴静注
4時15分	④	生理食塩液 250mL + イホマイド 0mg 2 時間で点滴静注
4時15分	④'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド投与時) 15 分で点滴静注 (④の側管より)
6時15分	⑤	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注
8時15分	⑥	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注
8時15分	⑥'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド 4 時間後) 15 分で点滴静注 (⑥の側管より)
10時15分	⑦	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注
12時15分	⑧	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド 8 時間後) 15 分で点滴静注

Day3~6 ; 1月3日(月) ~ 1月6日(木)

	メイン	側管
起床後	内服	アブレピタントカプセル 80mg 1 × (2) 起床後
0時00分	①	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注
2時00分	②	生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg 15 分で点滴静注
2時15分	③	生理食塩液 700 mL + シスプラチン 0mg 0.00mL 2 時間で点滴静注
4時15分	④	生理食塩液 250mL + イホマイド 0mg 2 時間で点滴静注
4時15分	④'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド投与時) 15 分で点滴静注 (④の側管より)
6時15分	⑤	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注
8時15分	⑥	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注
8時15分	⑥'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド 4 時間後) 15 分で点滴静注 (⑥の側管より)
10時15分	⑦	ソリタ T 3 号 500mL 2 時間で点滴静注
12時15分	⑧	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド 8 時間後) 15 分で点滴静注

REFERENCE

G.Varuni Kondagunta,Jennifer Bacik,Alessio Donadio, et al;J Clin Oncol Vol23,No27,2005:pp6549-6555
Combination of Paclitaxel,Ifosfamide,and Cisplatin is an effective second-line therapy for patients with relapsed testicular germ cell tumor

Koji Kawai,Jun Miyazaki,Sadamu Tsukamoto, et al;Jpn J Clin Oncol ,2003 33(3):pp127-131
Paclitaxel,Ifosfamide and Cisplatin regimen is feasible for Japanese patients with advanced germ cell cancer

2013年10月度化学療法プロトコル審査委員会承認 更新:2016年7月14日

対象： 胚細胞腫 （補助化学療法/進行・再発） 1st Line
レジメン名： **BEP療法**

	コース目
--	------

患者 I D：	#REF!
患者氏名：	#REF!

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)	年齢(歳)	性別	アルコールアレルギー
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	

※必ず無しを確認

投与スケジュール：	1 コース 2 1 日間
使用基準：	class A

《 注 意 》

[「シスプラチン使用時の尿測・利尿剤指示 フローチャート」\(ここをクリック\)](#)
[上記を参考に尿測・体重測定・利尿剤投与を行うこと](#)

エトポシドは総投与量：2000mg/m² ㎤ の場合、二次性白血病の可能性あるため、要注意。
プレオの肺毒性に注意。（総投与量：300mg/body肺に基礎疾患を有する患者や60歳以上の場合は150mg/body以下でも発現頻度が高いので十分注意）

《 使 用 薬 剤 》

シスプラチン (CDDP) ：シスプラチン注 50mg/100mL/V、10mg/20mL/V
エトポシド (VP-16) ：エトポシド点滴静注液 100mg/5mL/V
プレオマイシン (BLM) ：（プレオ） 5mg/V、15mg/V、30mg/V

《 投 与 量 》

薬 剤 名	標準投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
シスプラチン	20 mg/m ²	#REF!		1～5
エトポシド	100 mg/m ²	#REF!		1～5
プレオ	30 mg/body	30		1,8,15

《 タイムスケジュール：開始時刻 》

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1；	1月1日(土)			
0時00分	①	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注		
2時00分	②	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1 A + デキサート 9.9mg 15 分で点滴静注		
2時15分	③	生理食塩液 250mL + プレオ 0mg 60 分で点滴静注		
3時15分	④	生理食塩液 500mL + エトポシド 0mg 90 分で点滴静注	0.00mL	
3時45分	内服	アブレビタントカプセル 125mg 1 × (1) シスプラチン開始 1 時間前頃		
4時45分	⑤	生理食塩液 250mL + シスプラチン 0mg 60 分で点滴静注	0.00mL	
5時45分	⑥	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注		
7時45分	⑦	ソリタ T 3 号 500mL × 3 6 時間 (2時間×3) で点滴静注		
Day2～5；	1月2日(日)	～	1月5日(水)	
起床後	内服	アブレビタントカプセル 80mg 1 × (2) 起床後		
0時00分	①	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注		
2時00分	②	生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg 15 分で点滴静注		
2時15分	③	生理食塩液 500mL + エトポシド 0mg 90 分で点滴静注	0.00mL	
3時45分	④	生理食塩液 250mL + シスプラチン 0mg 60 分で点滴静注	0.00mL	
4時45分	⑤	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注		
6時45分	⑥	ソリタ T 3 号 500mL × 3 6 時間 (2時間×3) で点滴静注		
Day8,15；	1月8日(土)	1月15日(土)		
0時00分	①	生理食塩液 50mL 血管確保のため、速度適宜にて点滴		
0時05分	②	生理食塩液 250mL + プレオ 0mg 60 分で点滴静注		
1時05分	③	生理食塩液 50mL フラッシュ		

REFERENCE

J.Trevor Roberts,Peter M .Wilkinson,H.M. de Mulder.,et al： Journal of Clinical Oncology, Vol 19 No 6(March 15),2001:pp1629-1640
Equivalence of Three or Four Cycles of Bleomycin, Etoposide, and Cisplatin Chemotherapy and of a 3- or 5-or Day Schedule in Good-Prognosis Germ Cell Cancer: A Randomized Study of the European Organization for Research and Treatment of Cancer Genitourinary Tract Cancer Cooperative Group and the Medical Research Council
Stephen D. Williams, M.D., Robert Birch, Ph.D., Lawrence H.,et al： The New England Journal of Medicine, Vol.316 No 23(June 4),1987:pp1435-1440
Treatment of Disseminated Germ-Cell Tumors With Cisplatin, Bleomycin, And Either Vinblastine or Etoposide
G C Toner, M R Stockler, M J Boyer.,et al： The Lancet, Vol 357 March 10,2001:pp739-745
Comparison of two standard chemotherapy regimens for good-prognosis germ-cell tumours: a randomised trial
2012年2月度化学療法プロトコル審査委員会承認：2012年2月13日 更新:2016年7月14日

患者 I D：	#REF!
患者氏名：	#REF!

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)	年齢(歳)	性別	アルコールアレルギー
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	

※必ず無しを確認

投与スケジュール：	1 コース 2 1 日間
使用基準：	class A

《 注 意 》
エトボシドは総投与量：2000mg/m² ㍻の場合、二次性白血病の可能性あるため、要注意。
プレオの肺毒性に注意。（総投与量：300mg/body肺に基礎疾患を有する患者や60歳以上の場合は150mg/body以下でも発現頻度が高いので十分注意）

《 使 用 薬 剤 》
シスプラチン（CDDP）：シスプラチン注 50mg／100mL／V、10mg／20mL／V
エトボシド（VP-16）：エトボシド点滴静注液 100mg／5mL／V
プレオマイシン（BLM）：（プレオ） 5mg/V、15mg/V、30mg/V

薬 剤 名	標準投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
シスプラチン	20 mg/m ²	#REF!		1～5
エトボシド	100 mg/m ²	#REF!		1～5
プレオ	30 mg/body	30		1,8,15

《 タイムスケジュール：開始時刻 》
※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1；		1月1日(土)		
0時00分	①	生理食塩液 500mL + 硫酸Mg補正液 8mL 1 時間で点滴静注		
1時00分	②	ソリタ T 3 号 500mL 1 時間で点滴静注		
2時00分	③	生理食塩液 50mL + バロノセトロン 1V + デキサート 9.9mg 15 分で点滴静注		
2時15分	④	生理食塩液 50mL + プレオ 0mg 10 分で点滴静注		
2時25分	⑤	生理食塩液 500mL + エトボシド 0mg 60 分で点滴静注	0.00mL	
2時55分		内服 アプレビタントカプセル 125mg 1 × (1) シスプラチン開始 1 時間前頃		
3時25分	⑥	マンニトール 300mL 30 分で点滴静注		
3時55分	⑦	生理食塩液 250mL + シスプラチン 0mg 60 分で点滴静注	0.00mL	
4時55分	⑧	生理食塩液 500mL 1 時間で点滴静注		
5時55分	⑨	ソリタ T 3 号 500mL 1 時間で点滴静注		
Day2～5；		1月2日(日) ～ 1月5日(水)		
起床後		内服 アプレビタントカプセル 80mg 1 × (2) 起床後		
0時00分	①	生理食塩液 500mL + 硫酸Mg補正液 8mL 1 時間で点滴静注		
1時00分	②	ソリタ T 3 号 500mL 1 時間で点滴静注		
2時00分	③	生理食塩液 50mL + デキサート 6.6mg 15 分で点滴静注		
2時15分	④	生理食塩液 500mL + エトボシド 0mg 60 分で点滴静注	0.00mL	
3時15分	⑤	マンニトール 300mL 30 分で点滴静注		
3時45分	⑥	生理食塩液 250mL + シスプラチン 0mg 60 分で点滴静注	0.00mL	
4時45分	⑦	生理食塩液 500mL 1 時間で点滴静注		
5時45分	⑧	ソリタ T 3 号 500mL 1 時間で点滴静注		
Day8,15；		1月8日(土) 1月15日(土)		
0時00分	①	生理食塩液 50mL + ヒドロコルチゾン 100mg 30 分で点滴静注		
0時05分	②	生理食塩液 50mL + プレオ 0mg 10 分で点滴静注		
0時15分	③	生理食塩液 50mL フラッシュ		

REFERENCE

J.Trevor Roberts,Peter M .Wilkinson,H.M. de Mulder,,et al：Journal of Clinical Oncology, Vol 19 No 6(March 15),2001:pp1629-1640

Equivalence of Three or Four Cycles of Bleomycin, Etoposide, and Cisplatin Chemotherapy and of a 3- or 5-or Day Schedule in Good-Prognosis Germ Cell Cancer: A Randomized Study of the European Organization for Research and Treatment of Cancer Genitourinary Tract Cancer Cooperative Group and the Medical Research Council

Stephen D. Williams, M.D., Robert Birch, Ph.D., Lawrence H.,et al：The New England Journal of Medicine, Vol.316 No 23(June 4),1987:pp1435-1440

Treatment of Disseminated Germ-Cell Tumors With Cisplatin, Bleomycin, And Either Vinblastine or Etoposide

G C Toner, M R Stockler, M J Boyer.,et al：The Lancet, Vol 357 March 10,2001:pp739-745

Comparison of two standard chemotherapy regimens for good-prognosis germ-cell tumours: a randomised trial

2018年8月度化学療法プロトコール審査委員会承認：2018年8月20日

対象： 胚細胞腫 進行・再発 1st Line
レジメン名： **VIP療法**

	コース目
--	------

患者 I D：	#REF!
患者氏名：	#REF!

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)	年齢(歳)	性別
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!

投与スケジュール：	1 コース 2 1 日間
使用基準：	class A
目標コース：	4 コース

《 注 意 》

[「シスプラチン使用時の尿測・利尿剤指示 フローチャート」\(ここをクリック\)](#)
[上記を参考に尿測・体重測定・利尿剤投与を行うこと](#)

※ メスナの1回投与量は、イホスファミド1日投与量の約20%量とする。
※ エトポシドは総投与量：2000mg/m²≤の場合、二次性白血病の可能性あるため、要注意。

《 使 用 薬 剤 》

エトポシド (VP-16)：エトポシド点滴静注液 100mg／5mL／V
シスプラチン (CDDP)：シスプラチン注 50mg／100mL／V、10mg／20mL／V
イホスファミド (IFM)：(イホマイド) 1000mg／V

《 投 与 量 》

薬 剤 名	標準投与量		計算値	投与量(mg)	投与日
エトポシド	75	mg/m ²	#REF!		1～5
イホマイド	1200	mg/m ²	#REF!		1～5
シスプラチン	20	mg/m ²	#REF!		1～5

《 タイムスケジュール：開始時刻 》

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1：		1月1日(土)			
		メイン	側管		
0時00分	①	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注			
1時15分		内服	アブレヒタントカプセル 125mg 1 × (1) シスプラチン開始 1 時間前頃		
2時00分	②	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg 15 分で点滴静注			
2時15分	③	生理食塩液 700 mL + シスプラチン 0mg 0.00mL 2 時間で点滴静注			
4時15分	④	生理食塩液 250mL + イホマイド 0mg 2 時間で点滴静注			
4時15分	④'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド投与時) 15 分で点滴静注 (④の側管より)			
6時15分	⑤	生理食塩液 500mL + エトポシド 0mg 0.00mL 90 分で点滴静注			
7時45分	⑥	ソリタ T 3号 500mL 2 時間で点滴静注			
8時15分	⑦	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド4時間後) 15 分で点滴静注 (⑥の側管より)			
9時45分	⑧	ソリタ T 3号 500mL 2 時間で点滴静注			
12時15分	⑨	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド8時間後) 15 分で点滴静注			

Day2～5：		1月2日(日) ～ 1月5日(水)			
		メイン	側管		
起床後		内服	アブレヒタントカプセル 80mg 1 × (2) 起床後		
0時00分	①	生理食塩液 500mL 2 時間で点滴静注			
2時00分	②	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1A + デキサート 9.9mg 15 分で点滴静注			
2時15分	③	生理食塩液 700 mL + シスプラチン 0mg 0.00mL 2 時間で点滴静注			
4時15分	④	生理食塩液 250mL + イホマイド 0mg 2 時間で点滴静注			
4時15分	④'	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド投与時) 15 分で点滴静注 (④の側管より)			
6時15分	⑤	生理食塩液 500mL + エトポシド 0mg 0.00mL 90 分で点滴静注			
7時45分	⑥	ソリタ T 3号 500mL 2 時間で点滴静注			
8時15分	⑦	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド4時間後) 15 分で点滴静注 (⑥の側管より)			
9時45分	⑧	ソリタ T 3号 500mL 2 時間で点滴静注			
12時15分	⑨	生理食塩液 50mL + ウロミテキサン 4 A (イホマイド8時間後) 15 分で点滴静注			

REFERENCE

Hinton S, Catalano PJ, Einhorn LH, et al. Cisplatin, Etoposide and Either Bleomycin or Ifosfamide in the Treatment of Disseminated Germ Cell Tumors. Cancer 2003;97:1869-75.
Yoshida T, Yonese J, Kitsukawa S, et al. Treatment results of VIP (etoposide,ifosfamide and cisplatin) chemotherapy as a first-line therapy in metastatic germ cell tumors. 日泌尿会誌, 91巻, 2号, 2000年: 55～61 55

